



はじめにお読みください

設置や設定についての詳細は、取扱説明書をお読みください。

FAX-2000CL かんたん設置ガイド

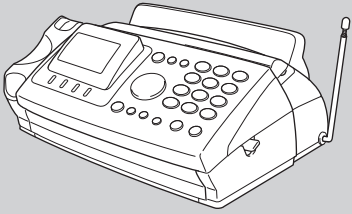
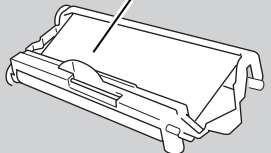
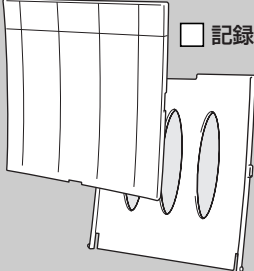
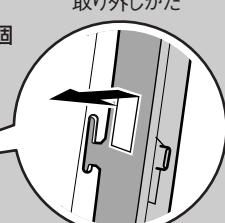
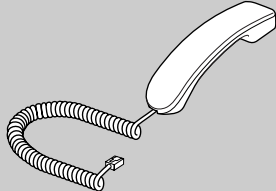

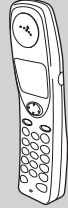

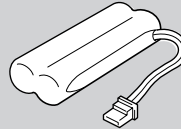
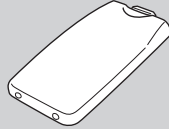
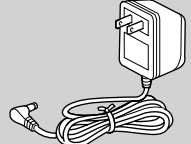
brother

❗ 確認したら、□にチェックマークを入れましょう。

1 付属品を確認する

LF1846001

箱の中に次のものがそろっているか確認してください。万一不足しているものがあつたり、取扱説明書に乱丁、落丁があつたときは、「お客様相談窓口（コールセンター）：☎0120-161170」にご連絡ください。

<input type="checkbox"/> 本体 1台 (リボンカートリッジセット済み)  <input type="checkbox"/> お試し用リボン  <input type="checkbox"/> リボンカートリッジ (PC-451) ※本体の中にはA4サイズで約30枚分印字可能な「お試し用リボン」を取り付けたリボンカートリッジがセットされています。 ※カバー開閉などの使用状況によって、リボン残量が少なくなることがあります。	<input type="checkbox"/> ダストカバー 1個  <input type="checkbox"/> 記録紙トレイ 1個 取り外しかた  ※開封時は、組み合わされています。 設置するときは、取り外してください。	<input type="checkbox"/> 受話器 1台 (受話器コードセット済み) 	<input type="checkbox"/> 電話機コード (1.5m) 1本  <input type="checkbox"/> 取扱説明書 1部 <input type="checkbox"/> かんたん設置ガイド (本紙) 1部 <input type="checkbox"/> 保証書 1部 <input type="checkbox"/> 記録紙 (A4)	
子機/子機の付属品				
<input type="checkbox"/> 子機 1台 	<input type="checkbox"/> 子機充電器 1台 	<input type="checkbox"/> 子機用バッテリー 1個 	<input type="checkbox"/> 子機用バッテリーカバー 1個 	<input type="checkbox"/> 子機用ACアダプタ 1個 

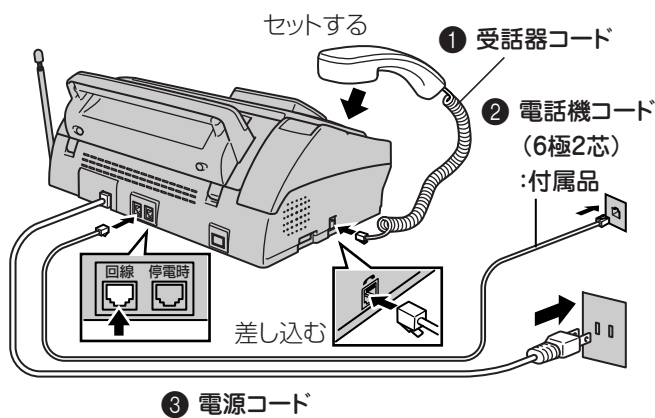
2 親機を準備する



製品に付いている保護部材や青いテープなどは、設置前に取り除いてください。

1 接続する

電源を入れる前に、①受話器コード、②電話機コード、③電源コードの順に接続します。電源コードを接続すると、回線種別の設定が自動的に行われます。



はじめに電源コードを接続すると、回線種別の設定が正しく行われないことがあります。



● 付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2芯の電話機コードをお使いください。6極4芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ったり、子機が誤鳴動することがあります。



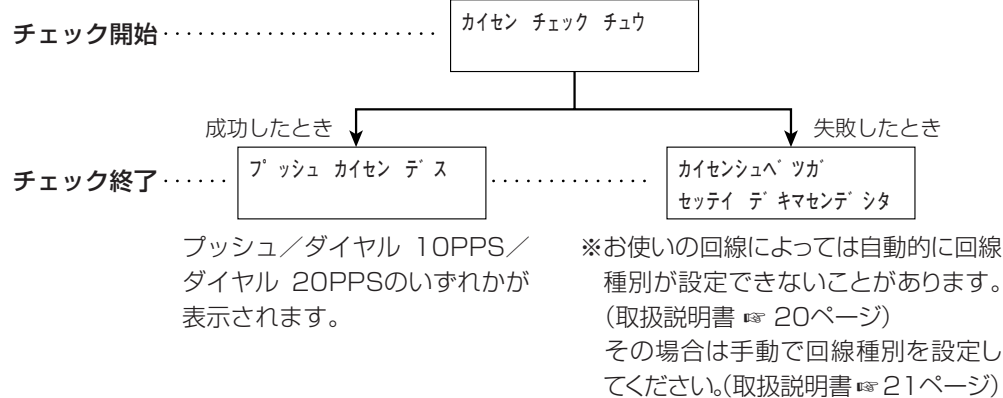
- ご使用のパソコンにPHONE端子またはTEL端子がある場合は一つの電話回線でパソコンと本機の両方を接続してお使いいただけます。パソコンと接続する場合は取扱説明書の22、23ページを参照してください。
- ドアホンに接続する場合は取扱説明書の114ページをお読みください。

2 回線種別をチェックする (自動)

電源コードを接続すると、自動的に電話回線の種別をチェックし、設定します。

補足

回線種別とは
電話回線にはNTTとの契約により、「プッシュ回線」・「ダイヤル回線 (10PPS・20PPS)」の3種類があります。回線種別の設定が正しくないと、本機からダイヤルした番号をNTT交換局で認識できないため電話をかけた後、ファクスを送ることができません。(電話を受けることはできます。)



回線種別の設定が終了すると時計表示になります。時計の設定のしかたは取扱説明書の30ページを参照してください。

補足

回線の自動判別終了後、「117」(時報)につながるかご確認ください。(このとき通話料がかかります。)電話が繋がらない場合は、手動で回線種別を設定してください。(取扱説明書 21ページ)



電話コンセントがモジュラー式ではないとき

- 3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。
- 直接配線式の場合は、別途工事が必要です。最寄りのNTT窓口 (116: 無料) にお問い合わせください。



「裏面に続く」➡➡➡

「表面から続き」

3 記録紙トレイを取り付ける
記録紙トレイは両手で持って差し込みます。

- 記録紙カバーを開ける
- 片方を先にセットし、もう片方を内側に押しながらセットする
- 記録紙トレイを起こし、反っている向きを確認する

補足
記録紙カバーの中の保護部材は取り除いてください。

記録紙トレイを取り付ける前に裏表を確認してください。

4 記録紙をさばき、セットする

- 記録紙をよくさばく
- さばいた側を下にしてそろえる
- 記録紙カバーが開いていることを確認し、印刷面を裏向きにして記録紙をセットする
- ダストカバーを取り付ける
- 記録紙カバーを閉じる

5 親機のアンテナを伸ばす
親機のアンテナをいっぱいまで伸ばします。

補足

- 建物の構造によって子機を使うと雑音が入ることがあります。そのときは通話しながら親機のアンテナの角度を調整してください。
- 電波が極端に弱くなる場所では、子機のご使用を避けてください。

3 子機を準備する

- メモ**
- 製品に付いている保護部材や青いテープなどは、設置前に取り除いてください。
 - バッテリーを覆っている白いビニールカバーをはがさないでください。

1 子機にバッテリーをセットする

注意
バッテリーコードをはさまないように注意してください。

2 子機を充電する
初めてお使いいただくときは、必ず15時間以上充電してください。

- ACアダプタの電源プラグを充電器に差し込み、溝に固定する

注意

- 子機のACアダプタや親機の電源を携帯電話の充電器と同じ電源からとらないでください。子機の着信音が鳴らなくなったり、雑音が入ったり、子機が使用できないことがあります。
- 充電器を壁に掛けて使用するときには、コードの取り付けかたが上記と異なります。(取扱説明書 28ページ)

充電器に子機をセットするとディスプレイに「ジュゲッ」と表示され、 が点灯します。バッテリーの容量が極端に少なくなっているときは、充電器にセットしても「ジュゲッ」と表示されなかったり、 が点灯しないことがありますが、しばらく充電すると表示されます。いっぱいまで充電されても「ジュゲッ」の表示や の点灯は消えません。

- ACアダプタをコンセントに差し込み、子機をセットする

ダイヤル面を前に向ける

逆向きに置くと充電できません

他の機器を接続して使う

- 一般回線でパソコンを使う場合、…………… 取扱説明書 22ページ
- PHONE (TEL) 端子を使う場合…………… 取扱説明書 22ページ
- ISDN 回線をご利用の場合…………… 取扱説明書 22ページ
- ADSL 回線をご利用の場合…………… 取扱説明書 23ページ
- 構内交換機 (PBX) をご利用の場合…………… 取扱説明書 24ページ

受信のしかたを確認する

- 家にいるとき (在宅モード)…………… 取扱説明書 32ページ
- いろいろな受信のしかた…………… 取扱説明書 33ページ
- 留守にするととき (留守モード)…………… 取扱説明書 33ページ
- 呼出回数の設定…………… 取扱説明書 34ページ
- 再呼び出し設定…………… 取扱説明書 35ページ
- 故障かな?と思ったら…………… 取扱説明書 134ページ

お客様の回線環境やご利用状況に応じて、各種設定を行ってください。

! 確認したら、 にチェックマークを入れましょう。